



石針の製作

弥生時代中期に作られた細形管玉の穿孔には
輝石安山岩製の石針が使われました。

その事を実証するには、穴を明ける為の石針が
必要です。そこで穿孔実験に使用する八面体
丸石針作りの手引を、簡単な写真説明で
まとめました。

2017. 3. 14

写真1
エポキシ接着剤
で輝石安山岩
を木台に固定
する。



写真2
同上



写真3
L金具で0.5mm
厚ステン平板
(10cm×30cm)を挟み、
#250石砂でカット
する。

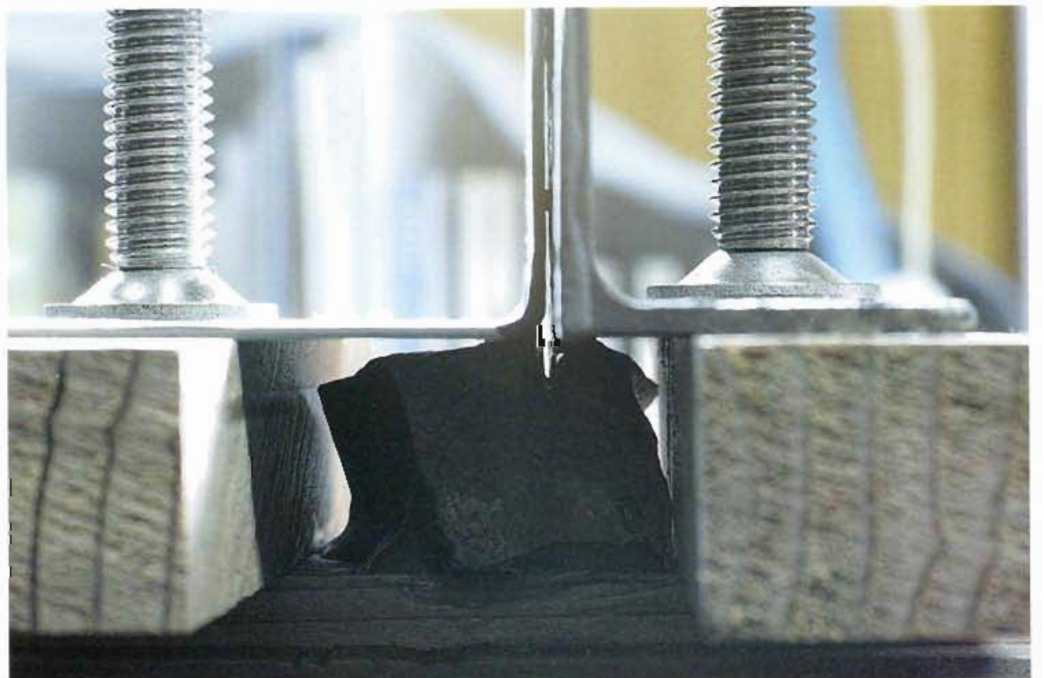


写真4
不用部分を
カットする。



写真5
1mm厚平板を
得るため、1.5mm
厚にカットする。
カット方法は
写真3を参考



写真6
同上

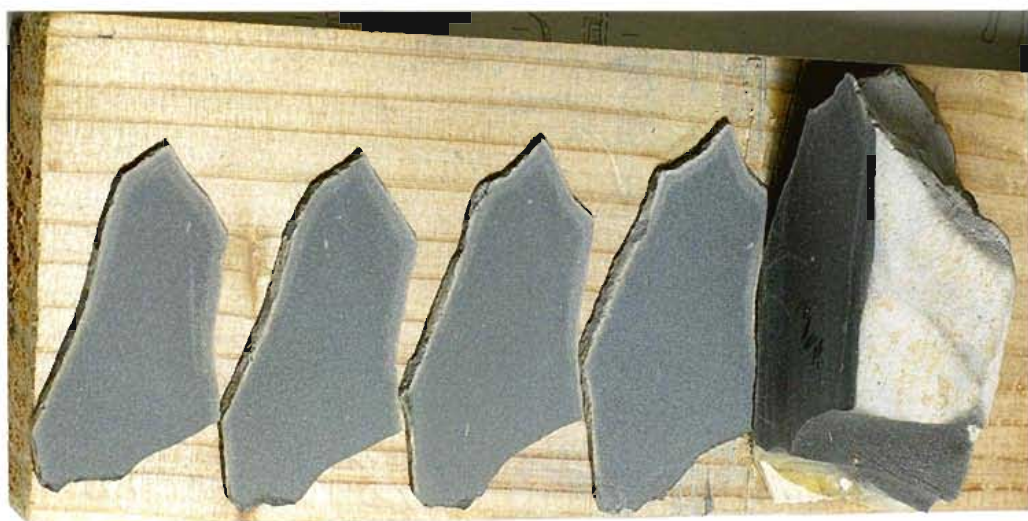
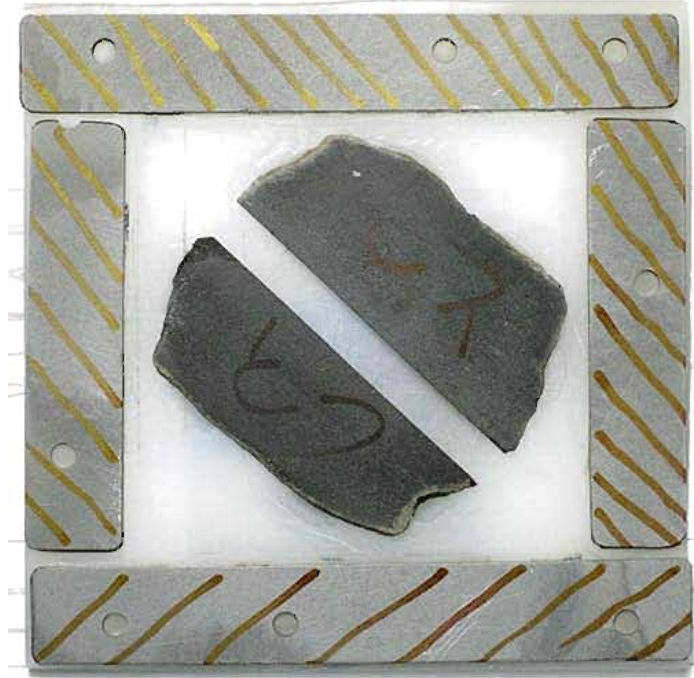


写真7
3mm厚アクリル板
に1mm厚の鉄板
を接着し、研磨
砂で1.5mm厚
安山岩を1mm厚
に仕上げる。安山
岩の接着には
セメダインを使う。



又は

写真8
金物店で入手
した80mm×10mm厚
の金属に1mm厚
ステンツシを接着。
接着にはセメダ
インを使う。(安山岩)



写真9

1mm厚に仕上げ
た輝石安山岩。

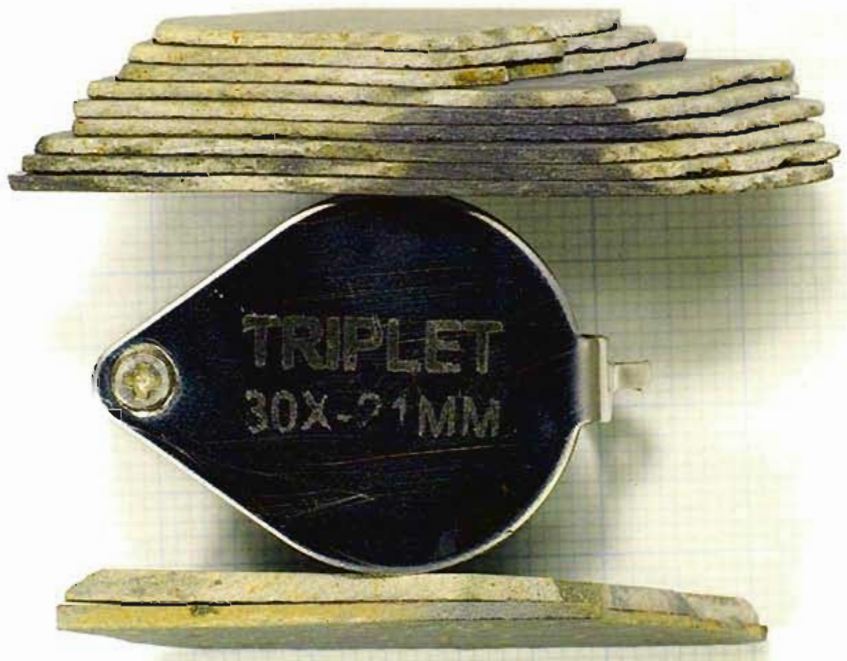


写真10

1mm角石針を得る
作業を始める。

1mm厚安山岩を
セメダインで接着。
左側にアルミ
アングルを固定。
右側にL金具
を置くために
アルミ1mm厚板を
敷く。

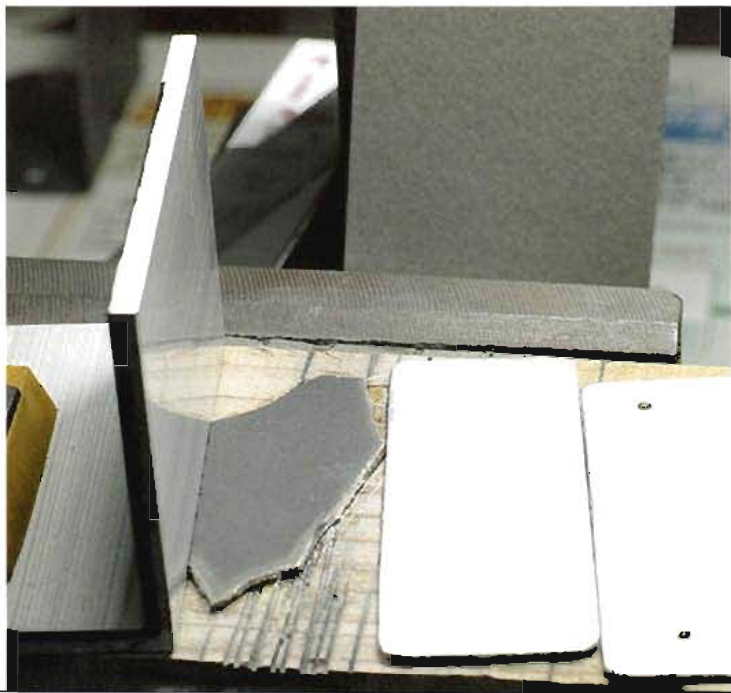


写真11

石針の厚み1mm+
擦り切用ステン板
厚み0.5mmをL金
具で挟み込む。
L金具の下には
保護のボール紙
を敷く。

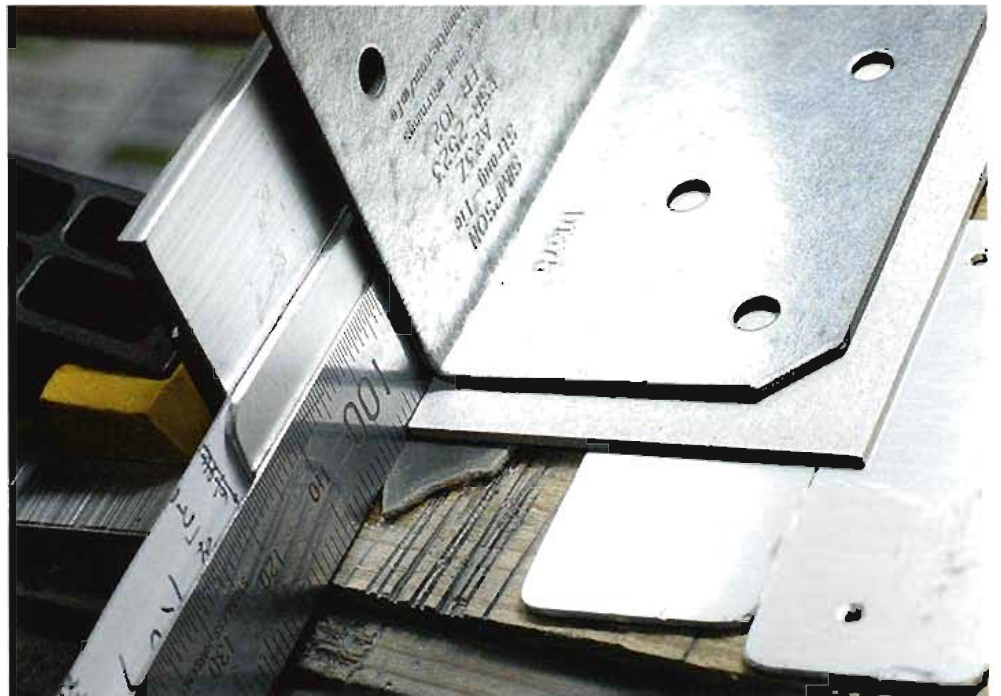


写真12

左側のアルミアン
グルをはずし、1mm
厚の敷板を置く。

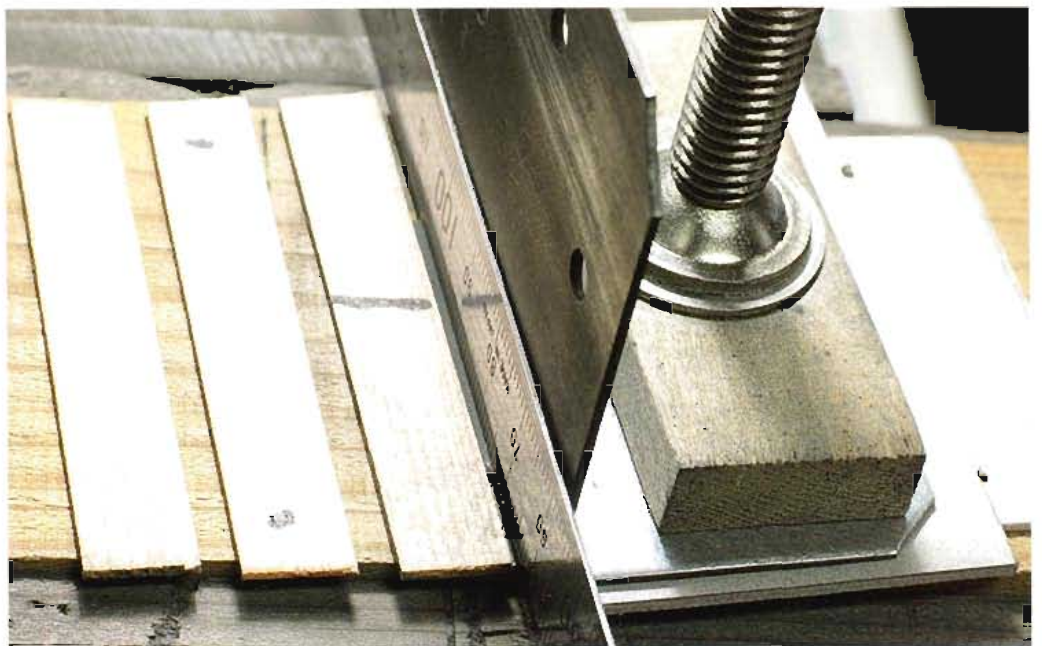


写真13

ステン擦り切板
をキツメにL金具
で挟む. カットに
は #350 砂を使う.

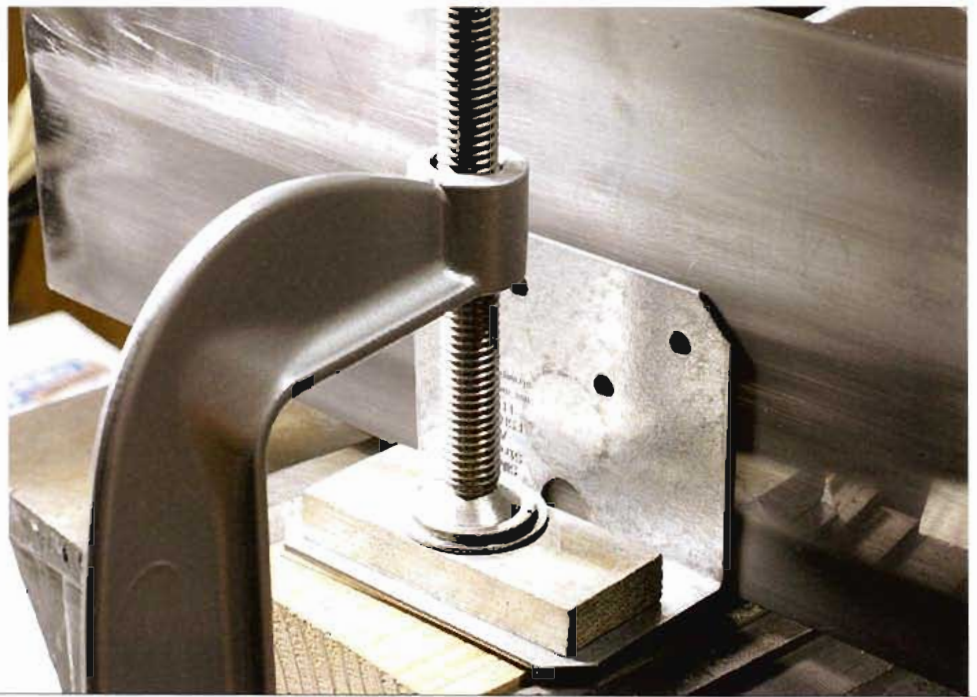


写真14

1mm カットを終
えたもの. 上の
糸細く見えてい
るのが石針.



写真15

1mm 厚から大き
くなった石針は,
1mm 厚ステンワ
ッシュで仕上げ直す.

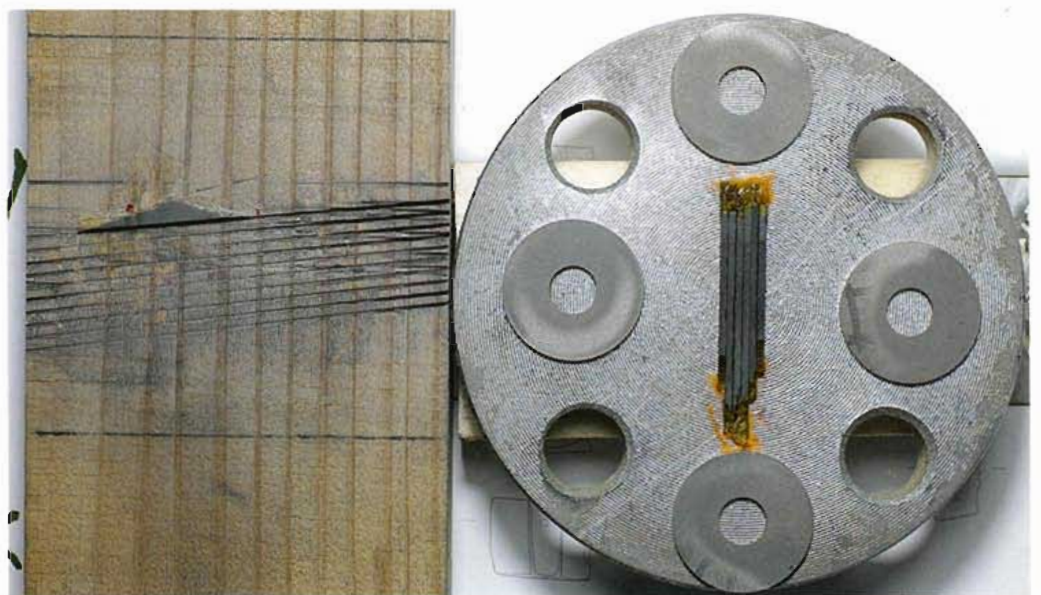


写真16
 長さ15mm~44mm
 のものが70本余
 取れました。



写真17
 1mm角石針を
 八面体石針
 に加工するため
 のV溝を作る。

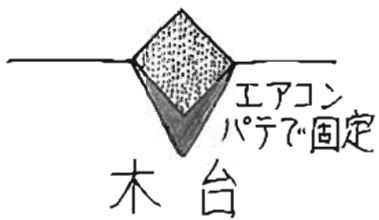


写真18
 家庭用庖丁の
 研磨に使う軽
 々なハンドタイプダイ
 ヤモンド砥石(#600)
 で、角針の角を
 削り、八面体
 に仕上げる。

